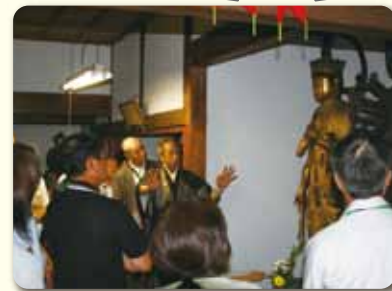


第2回 宮地区自治振興会（甲南）との交流会開催



6月27日(土)、昨年に引き続き第2回目の宮地区自治振興会との交流会を実施しました。双方の理事20名が参加し、パワーポイントによる活動紹介、その後意見交換を行いました。

宮地区の現在一番の関心事は「地域おこし協力隊」の受け入れです。宮地区でも協力隊の受け入れを計画されており、山内の取り組みについて熱心に質問されていました。その後「甲賀三大仏」の一つとして観光化を積極的に進めておられ



る、山中の十楽寺に全員で拝観、住職の説明に耳を傾けました。当事業の目的である、お互いに交流を通じて切磋琢磨する方向に向かっていくと実感した、意義深い交流会となりました。(広報班、松岡)

シリーズ

人権の窓

余命半年を宣言された教授が教え子たちに伝えた「最後の講義」から

末期ガンで、余命半年を宣言されたランディー・パウシュ教授が2007年9月18日に行った文字通り「最後の講義」。この講義は、勇気と感動を与えるすばらしい内容であると多くのメディアで取り上げられ、今も尚語り継がれている。テーマは「子どものころの夢を実現させる方法」。人生を振り返り、夢を叶えるためには、『とにかく自分から動くこと』『叱ってくれる人を大切にすること』『壁はあなたの本気を証明するためにあること』『先頭に立つものは矢を撃たれること』『子どものような探究心を忘れないこと』を伝えられた。この学びや経験をもとに、今までの人生を振り返りながら「どう生きるか」という人生の7つの教訓を教え子たちに贈られた。

1. フィードバックを素直に聞き入れること

誰だって人からの忠告を認めるのは難しい。素直に聞き入れられない人は

たくさんいます。でもフィードバックをもらったら、ありがたく受けとめ、それを生かすべきです。

2. 感謝を示すこと

私が終身教授に昇進した時、研究チーム全員をディズニーワールドへ1週間の旅行に連れて行きました。だって彼らがものすごく頑張って働いてくれたおかげで、私は世界で最高の仕事を手に入れることができました。お礼をせずにどうして平気でいられるんでしょう？

3. 文句を言わないこと

文句を言う代わりに、もっと頑張る努力をすること。

4. 何か一つでも得意なものをつくること

得意なことを作りましょう。それは、あなたの価値を高めてくれます。

5. 一生懸命働くこと

私が他の人よりも1年早く終身教授に昇進したとき、他の准教授たちは「秘訣

は何？」と聞いてきました。私はこう答えました。「金曜の夜10時にオフィスに電話してくれたら教えるよ」

6. 人の長所を見つけること

世の中に完全な悪人なんていません。誰にでも良い面があるから、良い面を見せてくれるのにどんなに時間がかかっても信じて待つことが大切です。

7. 準備を怠らないこと

「幸運」とは、あなたが今までに積み重ねてきたことに対して、チャンスが訪れたことなのです。

と説かれた。最後に、『実はこの話は、「どうやって子供の頃の夢をかなえるか」ではありません。「どう生きるか」なのです。』としめくられている。人が大切にされる世の中をつくらせていくのは、まさしく私たちの生き方にかかっていると思うのです。(文責：角出)

角出好隆先生（山内小学校教諭）

角出先生は昨年4月より山内小に赴任されましたが、それまでは甲賀市の人権推進課で、人権教育に毎年取り組まれておられました。

快晴やまうち Vol.12

2015(平成27)年8月1日

発行：山内自治振興会
編集：山内夢づくり部会報班
事務局：滋賀県甲賀市土山町黒川1970
有線：54-0379
I.P. 050-5833-0379
FAX.050-5833-0379
E-mail:yamauchi11@kouka.ne.jp

山内自治振興会



情緒豊かな四季彩の郷やまうち情報紙

快晴やまうち

Vol.12

2015.8.1

発行
山内自治振興会

山内自治振興会報 平成27年度前期

いよいよ「地域おこし協力隊」の活動が始まります



7月初め「地域おこし協力隊」のおふたりが着任されました。黒田さんは黒川市場区に、合田さんは中之組区にそれぞれ住まいされ、活動を始めています。1日も早く地元で馴染んでいただけますよう皆様のご協力よろしくお祈りします。



黒田 裕也さん(32)

①山内の印象と、なぜ山内を選ばれたのですか？

もともと土山町に友人がいたのでこの地域にもなじみがあり、より自然豊かな山間地に位置する山内は、自分たちが暮らしていきたい生活環境に合っているように感じました。川の近くで暮らす生活は初め

てなので、ワクワクしています。山内で力を入れているアロニアの栽培や商品開発、鹿肉や伝統料理の販路拡大といった地域支援活動も、地元の人と協力して関わっていただける仕事なのでとても楽しみです。

②地域おこし協力隊に参加しようと思われた動機は？

協力隊の受け入れ地域は、地域自体を変えたいという思いも強く、その地域に暮らす人たちが次世代へ繋げる努力をしていて、外部からの人間も受け入れる土壌があるため、地域にも貢献しながら、地域に根ざした暮らしを追求できると思い、参加を決めました。

③これまでの活動や出身、家族構成等教えてください。

大阪生まれの富山育ちで、妻と生後5カ月になる娘の3人家族です。

これまで仕事として建設業・不動産業に携わり、一方で地域行事として続くような祭やイベント運営にも関わってきました。最近はお餅や狩猟、またコーヒー豆の焙煎も始めて、自分の暮らしを自分でつくれるよう実践しています。

また建築の知識をより深めるべく、通信制の大学にも入り勉強しています。

④これからの抱負は？

地域のみなさんとの対話を通して、山内で暮らす幸せや誇りをもっと感じ再発見できるようなお手伝いをしながら、地域ファンを増やし移住者を増やす仕掛けづくりを考え、みんな笑顔で暮らしやすい生活環境を作りだせるよう頑張ります！

①山内の印象と、なぜ山内を選ばれたのですか？

春に山内を見学を訪れた時、桜がたいへんきれいでした。川と桜の景色に良い印象を持ちました。地域おこし協力隊の募集時の山内自治振興会の紹介動画の中で、山内の魅力は人だとおっしゃっていた事も応募のきっかけです。

②地域おこし協力隊に参加しようと思われた動機は？

私は東京で生まれ、26歳まで暮らしていました。それから、栃木県や新潟県へ引越し、いろいろな経験をする中で、養蜂、狩猟、もの作りをして暮らしたいと思うようになりました。

そして、そのような事ができる地域への移住を考えて地域おこし協力隊へ参加したいと思いました。

③これまでの活動や出身、家族構成等教えてください。

出身は、東京(武蔵野美術大学卒業)です。家族構成は、女房と私の2人家族です。これまで木工所、養鶏所などで勤務経験があります。真鍮による看板、ピンバッチなどデザイン制作経験があります。

④これからの抱負は？

山内の事をもっと知り、自分の経験したこと、できることを活かし、山内を少しでも盛り上げるお手伝いができればと思っています。よろしくお祈りします。

地域おこし協力隊とは？

おおむね1年以上3年以下の期間、人口減少や高齢化等の進行が著しい地方において、自治体の委嘱を受け、地域で生活し各種の地域協力活動を行ってもらうものです。平成26年度の時点で全国で約1,600名の隊員が活動されています。当地では着任から3か月間山内のことを学んでいただき、その間の現地踏査を基にした企画案を10月に発表していただきます。

「米粉で作るどうかん団子」販売します!!

自治振興会特産品開発部会では、山内の伝統食と地元の食材を生かした特産品加工に取り組んでおります。

以前はお盆が近づくと、どこの家庭でもどうかん団子を作られたものです。

今回米粉で作る、モチモチでやわらかいどうかん団子販売します。

是非、お越し下さい。

8月8日(土)／六友館前
午前11時～12時30分まで
5個入り 300円

※事前予約もできます。
山内地域市民センター
TEL 68-0001 まで



平成27・28年度事業部別・班メンバー紹介 (3つの部会が班別に分かれて事業を推進します。)

※団体は代表者
※太字は班長

共通事業

事業交付金委員会

本間 幸造(山中)・北岡 正則(黒滝)
岡田 泰裕(上ノ平)・松岡 良幸(中之組)
落合 弘則(川西)・儀賀 寿春(猪鼻)
野尻 宏徳(市場)・福井 勝(笹路)
大畑弥寿司(山女原)



各区々長、自治振興会理事により構成されています。防犯灯、ゴミステーション、消防機材、区活動交付金について協議し、28年2月の区長会で実績報告。3月上旬の交付となります。28年2月の区長会で来年度の概算予算申請をしていただきます。

山内敬老会 (地域福祉部会管轄)



土山 照美・倉田まゆ美・松岡さゆり・平子二三枝
馬場 照代・馬場 仙子・久木 初子・林口 圭子
筒井ちか子
松岡 四郎(民生委員)・安村 静子(日赤奉仕団)
中森 明美(更生保護女性会)・土山 真弓(健康推進員)
岡田 幸(福祉推進委員)・筒井 民朗(山女原集落排水組合)
今年も10月4日開催予定です。

地域消防器具安全点検事業 (安心環境部会管轄)



西村 和也
倉田 繁雄・安村 勝・小倉 三男
岸上 真二・増山 茂美・馬場 洋二
黒川 昌明・土山 定信・林口 幸治
消防団と共に各区設置の消防器具の点検と訓練を行います。

◀中之組区(左)山中区(右)の消火栓点検

安心環境部会

副部長 林口 幸治
部長 太田 新吾

鳥獣害対策事業



安村 勝・筒井 勇雄(農業改良組合)
野出 博(山内老人クラブ)・林口 圭子
(鳥獣害対策ボランティアグループ)
平子 幸男・馬場 満・土山 猛・服部 長夫
田村 基・中島 正人・中森 武
(鹿料理研究会ボランティアグループ)
杉本みさを・鈴木 悦子・谷口 孝子・松岡 京子

◀昨年の鹿料理試食会

美しい里山再生事業

馬場 洋二・丸田 順登(山内財産区)
太田 新吾



◀昨年の寒所地先の整備

空き家対策事業

馬場 重夫
林口 幸治

現在山内では17件の空き家があります。今後家主さんに協力をお願いして活用できるように対策を考えていきます。



土山の特性を生かした元気で魅力あるふるさとづくりを目指して

地域福祉部会

山内学区民球技大会



▲6月7日、宮の下広場で開催

岸 靖男(山内グランドゴルフ協会)

今年の結果は以下の通りです。

- 総合 優勝 笹路区
総合 準優勝 中之組区
- 40歳未満 優勝 笹路区
// 準優勝 山中区
- 65歳未満 優勝 中之組区
// 準優勝 市場区
- 65歳以上 優勝 川西区
// 準優勝 笹路区

山内学区民運動会

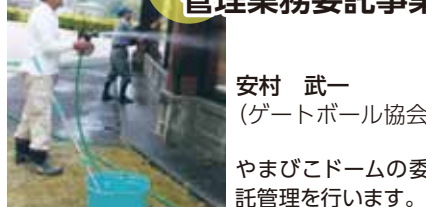


(区長会共催)

清水 章允(体育振興委員)
服部 金次(山内の子供を育てる会)
岡田 泰裕(山内子供会)

今年も9月20日に開催予定です。

やまびこドーム 管理業務委託事業



安村 武一
(ゲートボール協会)

やまびこドームの委託管理を行います。

山内ふれあいサロン

(民生委員・児童委員、福祉推進委員共催)



岡田 幸(福祉推進員)

6月21日、六友館にて開催

人権尊重

福井 勝(山内人推協)



▲昨年度、角出先生を招いての人権学習会

やまびこ文化祭

松岡さゆり・倉田まゆ美
馬場 照代・馬場 仙子
林 悦子



山内の名人発掘事業



◀昨年度は、山内名所ウォークとして猪鼻地区の散策を実施

岡田 弘次(山内集落排水組合)・本間 幸造(区長会)
吉田権楽門(山内小同窓会)・倉田 繁雄・久木 初子

会報誌・広報

松岡 寅雄・岡田 泰裕(山内小PTA)
林 初広(山内スポ少)・黒川 昌明

年3回会報誌の発行を通じて活動報告を行います。



▲6月25日、第1回編集会議

ふるさと資源活性化事業



黒川 善雄 ▲アロニアの試験栽培地
林 広美(山内農作業受託組合)
澤田 武文(山内南ふれあいの里)
(アロニアボランティアグループ)
馬場 康次・田村 基・林口 富雄
平子 茂樹・中島 正人・筒井 和夫

ホームページ

岸上 真二
谷口 克己(山内保育所保護者会)
(通信員の皆さん)
倉田 繁雄・安村 勝・小倉 三男
馬場 洋二・増山 茂美・林口 幸治
黒川 昌明・土山 定信・各事業班長
(ホームページボランティアグループ)
野尻 悟司・仲野 崇宏・吉田 孝則



ホームページを通じて山内の情報を発信していきます。

四季彩の郷若者育成事業

前川 輝(和太鼓六友会)



子どもたちや若者が山内の歴史や伝統文化を伝承していこうと取り組んでいる団体等を育成していくために応援します。

健康推進活動事業 平子二三枝



▲毎週火曜日のいきいき百歳体操

高齢者見守り支援事業



亀王 真紀
黒川 善雄
松岡 四郎(民生委員)
岡田 幸(福祉推進員)

特産品開発事業



林 悦子・平子二三枝
筒井ちか子
(特産品開発ボランティアグループ)
平子 幸子・松岡 京子
中本 芳美・馬場 知代
丸田香寿美

副部長 松岡さゆり
部長 土山 照美

山内夢づくり部会

副部長 岸上 真二
部長 松岡 寅雄